

2017年度 本州日本海におけるサケ回帰状況
(第2報：12月31日現在)

国立研究開発法人水産研究・教育機構
日本海区水産研究所 資源管理部
さけます調査普及グループ

- ・12月31日現在までの本州日本海側（秋田県～石川県）の来遊数は前年を上回っているが、平年より少ない。
- ・サケの回帰年齢は4年魚が主体であるが、秋田県川袋川では3年魚が多い。

1. サケ来遊概況

12月31日現在までの本州日本海側（秋田県～石川県）におけるサケ来遊数（沿岸漁獲数と河川捕獲数の合計）の累計値は60.1万尾（前年同期：107%）と前年を上回りました。平年同期（1997～2016年の平均値、71.6万尾）との比較では84%という状況で、2012年とほぼ同様の水準となっています（図1）。

河川捕獲数の累計値は31.8万尾（前年同期：107%）と前年を上回り、平年同期（38.0万尾）との比較では84%となっています。

沿岸漁獲数の累計値は28.3万尾（前年同期：107%）と前年を上回り、平年同期（33.6万尾）との比較では85%となっています。

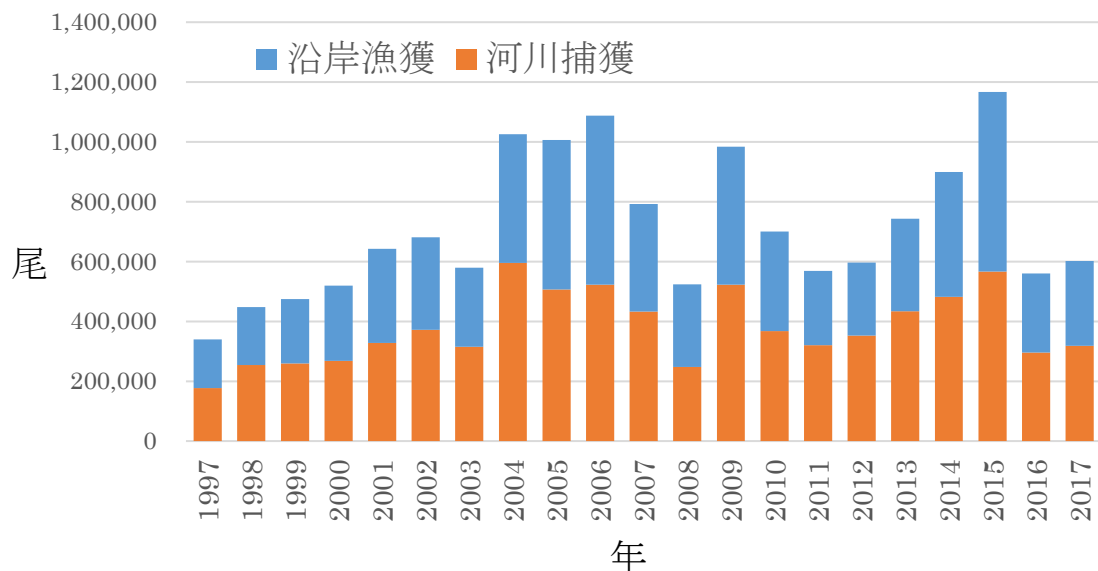


図1 9月1日～12月31日までの本州日本海側におけるサケ来遊数（累計値）の経年変化

2. 年齢別河川捕獲数

12月31日現在の川袋川、牛渡川、三面川、名立川、庄川、手取川の6河川（図2）について、年齢別に河川捕獲数を年間の累積数でまとめています。

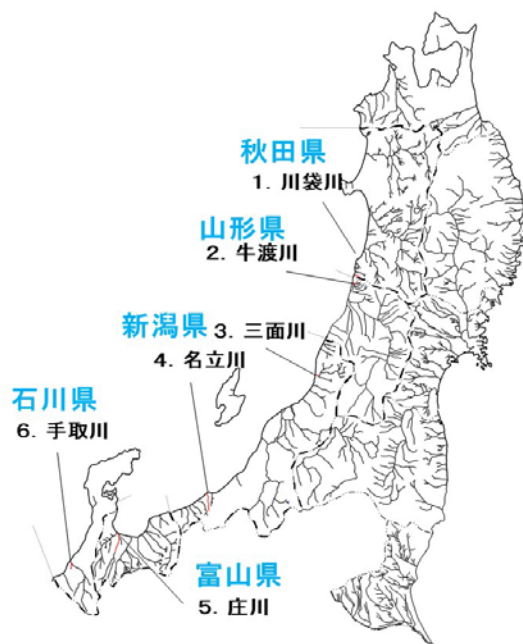


図2 2017年度 年齢調査河川

秋田県の川袋川では、捕獲数は約22千尾で前年比239%と前年を大きく上回りましたが、2006～2016年の平均に対しては96%の捕獲数となりました（図3）。

2017年の捕獲数の年齢割合は、3年魚が66.6%を占め、4年魚が28.8%、5年魚4.3%、2年魚0.2%、6年魚0.04%となっており、3年魚は、2006年以降で最も多くなっています（図4）。

山形県の牛渡川では、捕獲数は約22千尾で前年比70%と前年を下回り、2006～2016年の平均に対して55%の捕獲数となりました（図3）

2017年の捕獲数の年齢割合は、4年魚が59.9%を占め、5年魚が19.6%、3年魚19.0%、6年魚が1.3%、2年魚が0.2%となっております（図4）。

新潟県の三面川では、捕獲数は約40千尾で前年比151%と前年を上回り、2006～2016年の平均に対して106%の捕獲数となりました（図3）

2017年の捕獲数の年齢割合は、4年魚が64.9%を占め、3年魚31.2%、5年魚2.8%、2年魚0.9%、6年魚0.2%となっており、3年魚は2016年に続いて多くなっています（図4）。

新潟県の名立川では、捕獲数は約 10 千尾で前年比 69%と前年を下回り、2006～2016 年の平均に対して 58%の捕獲数となりました（図 3）

2017 年の捕獲数の年齢割合は、4 年魚が 71.7%を占め、3 年魚が 25.4%、5 年魚 2.0%、2 年魚 0.5%、6 年魚 0.4%となっており、5 年魚は、2006 年以降で最も少なくなっています（図 4）。

富山県の庄川では、捕獲数は約 6 千尾で前年比 32%と前年を大きく下回り、2006～2016 年の平均に対して 21%の捕獲数となりました（図 3）。第一報にも記載しましたが、10 月の河川増水により、サケ親魚を捕獲する施設が被害を受けたため捕獲数が減少しました。

2017 年の捕獲数の年齢割合は、4 年魚が 58.8%を占め、3 年魚が 32.0%、5 年魚 7.8%、6 年魚 0.9%、2 年魚 0.5%となっており、5 年魚は、2006 年以降で最も少なくなっています（図 4）。

石川県の手取川では、捕獲数は約 4 千尾で前年比 33%と前年を大きく下回り、2006～2016 年の平均に対して 47%の捕獲数となりました（図 3）。

2017 年の捕獲数の年齢割合は、4 年魚が 66.6%を占め、3 年魚が 22.1%、5 年魚 11.0%、2 年魚 0.3%となっており（図 4）。

*サケ来遊数（沿岸漁獲数、河川捕獲数）については、秋田県、山形県、新潟県、富山県、石川県のご協力により速報値を集計しております。また、石川県手取川については石川県水産総合センター生産部美川事業所から年齢査定に関わる調査協力を頂いております。

*サケ道県別来遊数については国立研究開発法人 水産研究・教育機構 北海道区水産研究所の HP (<http://hnf.fra.affrc.go.jp/>) に掲載しております。

■ 2年魚 ■ 3年魚 ■ 4年魚 ■ 5年魚 ■ 6年魚 ■ 7年魚

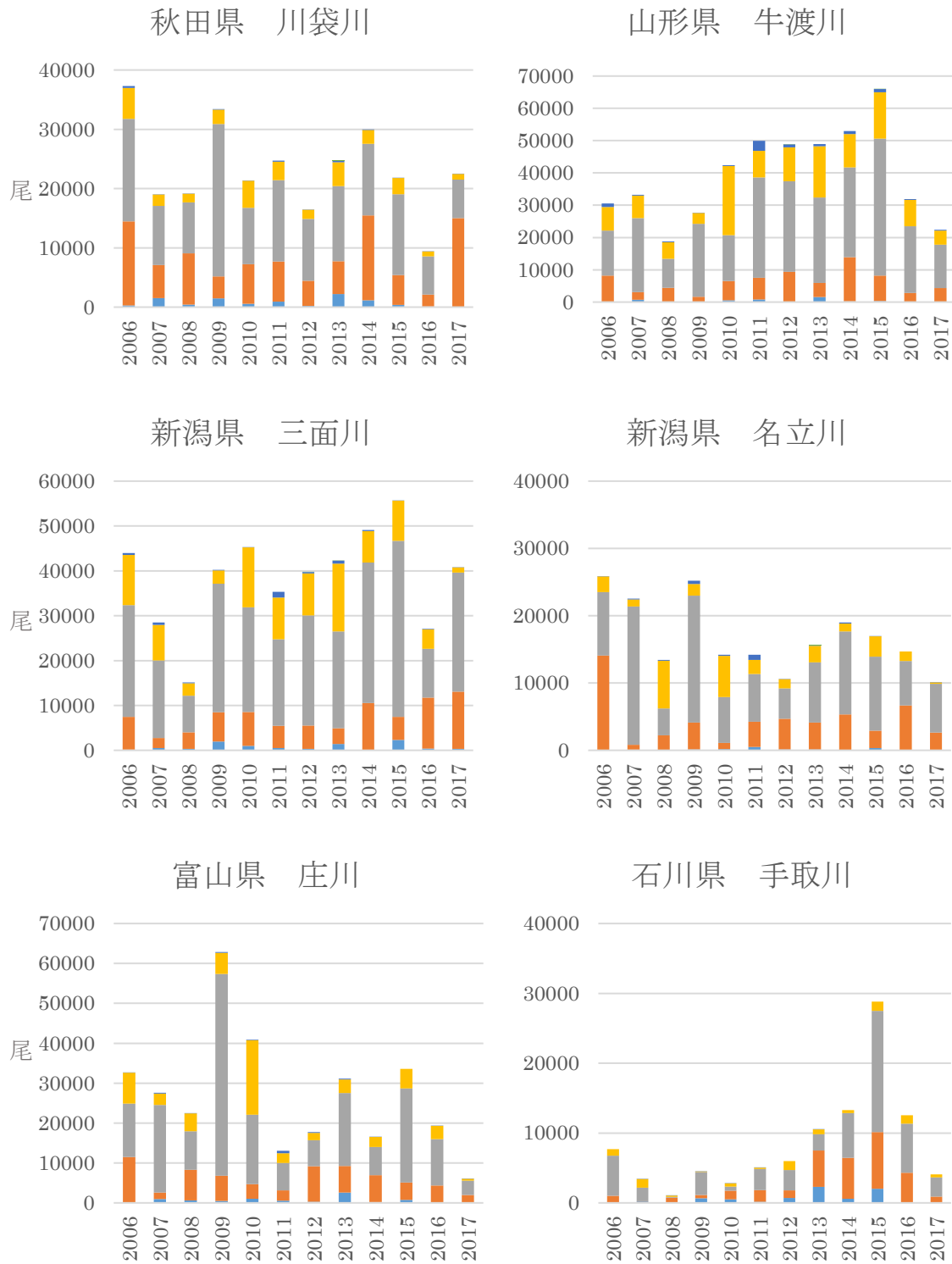


図3 年齢別の河川捕獲数（12月31日現在までの累計値）の経年変化

2年魚 3年魚 4年魚 5年魚 6年魚 7年魚

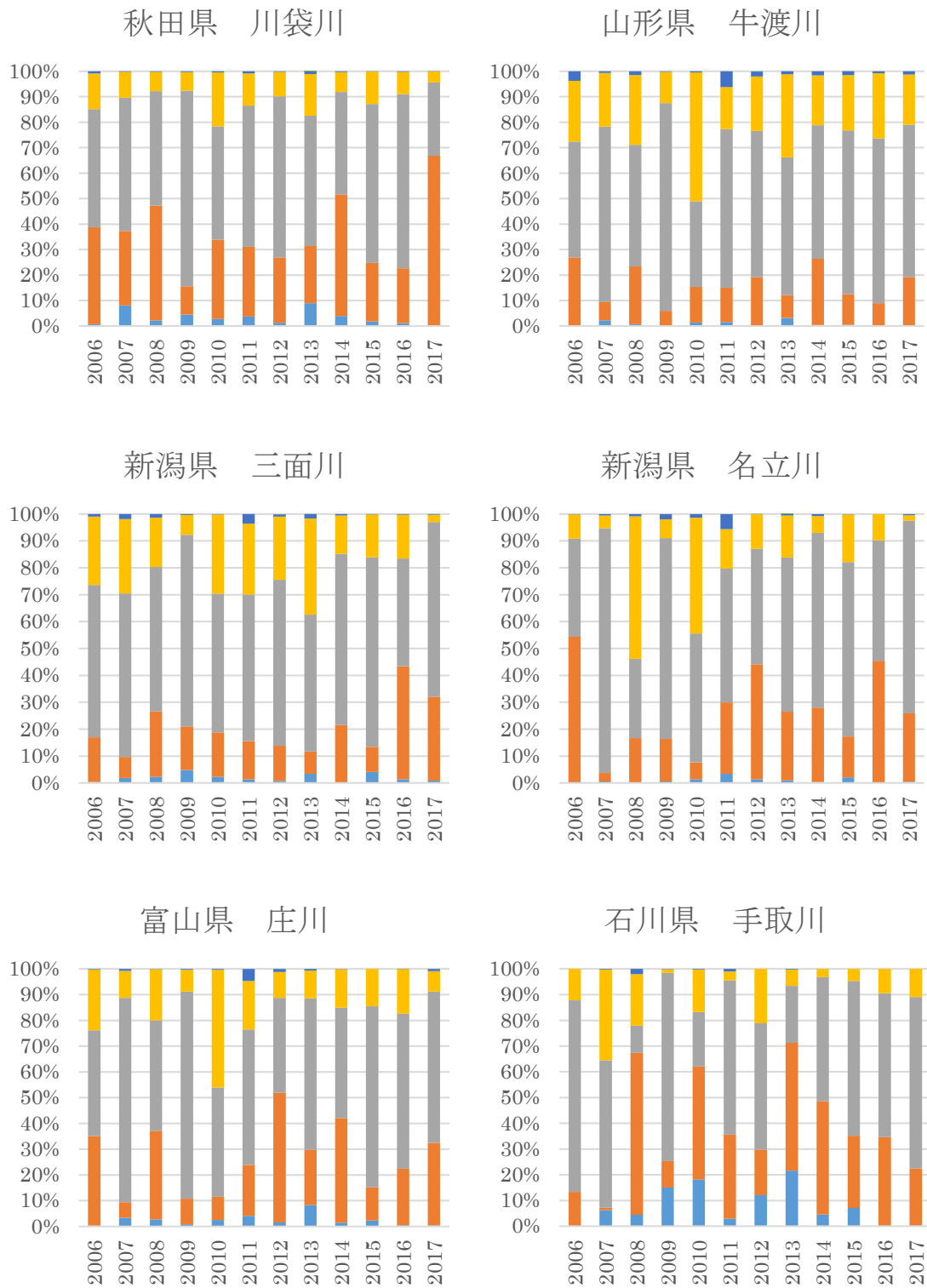


図4 年齢別の河川捕獲割合の（12月31日現在）の経年変化